

災 害 救 護 速 報

平成 26 年 8 月 26 日（火）18:00 現在
事業局 救護・福祉部 救護課
(Tel. 03-3437-7084)

8 月 19 日からの大雨による広島県の被害に対する 日本赤十字社の対応について（6）

平成 26 年 8 月 19 日からの大雨等により発生した被害に対する日本赤十字社の対応は、
以下のとおりです。

1 被害の状況（消防庁調べ：8 月 26 日 17:00 現在）

都道府県名	人的被害（人）				住家被害（棟）				
	死者	行方 不明	重傷者	軽症者	全壊	半壊	一部 損壊	床上 浸水	床下 浸水
広島県	63	25	7	36	25	39	52	70	192
合 計	63	25	7	36	25	39	52	70	192

2 避難の状況等（消防庁調べ：8 月 26 日 17:00 現在）

（1）避難指示

都道府県名	市区町村名	対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時
広島県	広島市 安佐南区	467	1,153	8 月 20 日 7 : 58	
	広島市 安佐北区	1,408	3,474	8 月 21 日 21 : 15	
	合計	1,875	4,627		

（2）避難勧告

都道府県名	市区町村名	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
広島県	広島市 安佐北区	14,653	32,863	8 月 20 日 4 : 15	
		25,717	61,801	8 月 20 日 5 : 25	

		3,253	7,742	8月20日 8:20	
	広島市 安佐南区	<u>17,090</u>	<u>41,146</u>	8月20日 4:30	
		<u>5,522</u>	<u>13,977</u>	8月20日 8:00	8月24日 12:00
		<u>703</u>	<u>1,952</u>	<u>8月20日</u> <u>8:00</u>	
	安芸高田市	1	3	8月20日 7:08	8月20日 11:40
	合計	68,814	164,111		

3 災害救助法の適用（内閣府：8月20日現在）

現在以下の地域において、継続した救助活動が必要とされるため、災害救助法が適用されています。

（1）広島県

広島市（平成26年8月20日適用）

4 避難所の開設状況（広島県災害対策本部調べ：8月26日8:30現在）

市町名（避難所数）	避難所名	実避難者数	
		世帯	人数
広島市安佐南区（7か所）	佐東公民館	163	398
	梅林小学校	292	603
	八木小学校	78	190
	緑井小学校	45	122
	山本集会所	2	4
	山本小学校	6	21
	長束小学校	25	50
小 計		611	1,388
広島県安佐北区（6か所）	県立可部高等学校	6	12
	可部小学校	36	65
	三入小学校	14	39

	三入東小学校	54	105
	大林小学校	6	11
小 計		116	232
合 計		727	1,620

5 各支部の対応状況

8月26日18時00分現在で、日本赤十字社各都道府県支部・施設における被害は確認されていません。

(1) 広島県支部

8月20日

- 06:05 広島赤十字・原爆病院の救護班1班（日赤DMAT）が待機。
- 07:30 同病院に災害対策本部設置
- 08:00 広島県支部災害対策本部設置
- 09:07 広島赤十字・原爆病院より救護班第1班（日赤DMAT）及び支部職員2名を安佐北区へ派遣。
- 09:46 同班が安佐北区消防署へ到着。
- 10:57 広島赤十字・原爆病院にて負傷者6名を受け入れる。
- 11:17 同病院救護班の第2班が出動準備完了、待機。
- 13:25 広島県支部救援車にて、支部職員1名と防災ボランティア2名が医薬品、無線機、飲料水、食糧を搬送。
- 17:36 広島赤十字・原爆病院より救護班第2班を派遣。
- 18:25 救護班第2班が安佐南消防署へ到着。
- 18:39 安佐南区役所へ毛布520枚、緊急セット240個搬送。
- 18:39 三入小学校に毛布30枚、緊急セット13個
- 18:44 同病院の救護班第1班が広島県支部へ帰着。
- 18:50 三入東小学校に毛布40枚、緊急セット15個配布。
- 18:55 可部小学校に毛布120枚、緊急セット60個配布。
- 18:55 支部職員1名と防災ボランティア1名が現地災害対策本部へ出発。
- 19:08 大林小学校へ緊急セット14個を配布。
- 19:20 上記職員1名と防災ボランティア1名が現地災害対策本部へ到着。
- 20:08 支部職員1名と防災ボランティア3名が安佐南区役所へ毛布400枚、緊急セット120個を搬送。

8月21日

- 7 : 08 救護班第 2 班が長束小学校へ到着し、巡回診療を開始。
- 7 : 17 同班が長束小学校を出発し、可部小学校へ向かう。
- 8 : 23 同班が可部小学校へ到着し、診療を開始。
- 9 : 07 同班が可部小学校を出発し、現地災害対策本部へ向かう。
- 9 : 40 同班及び支部職員 2 名が現地災害対策本部に到着し、統括 DMAT と今後の対応について打ち合わせを行う。
- 10 : 45 同班及び支部職員 2 名が広島県支部へ帰着。
- 14 : 20 広島市と協議の結果、8 月 22 日～24 日に日赤救護班が巡回診療をすることが決定。
- 15 : 00 広島赤十字・原爆病院が昨日受け入れた本災害の負傷者にこころのケア活動を行う。

8 月 22 日

- 7 : 45 救護班第 3 班が大林小学校へ向けて出発。
- 9 : 11 同班が大林小学校に到着し、巡回診療を開始。
- 10 : 07 同班が大林小学校の巡回診療（診療 8 名）を終了し、三入小学校に向かう。
- 11 : 20 同班が三入小学校の巡回診療（診療 3 名）を終了し、三入東小学校に向かう。
- 11 : 25 同班が三入東小学校に到着し、巡回診療を開始。
- 12 : 30 広島県支部災害対策本部において、救護班の常駐拠点を可部小学校とすることを決定。
- 12 : 55 同班が三入東小学校の巡回診療（診療 20 名）を終了し、可部小学校へ向かう。
- 13 : 50 同班が可部小学校に到着し、巡回診療を開始する。
広島県支部職員 2 名が、救護班常駐拠点の資機材を積み込み、支部を出発。
- 14 : 20 広島県支部から第 5 ブロック各支部へ救護班派遣等の支援を依頼。
- 15 : 05 同班は、可部小学校の巡回診療（診療 9 名）を終了し、常駐拠点の設営を開始。
- 15 : 17 同班は、可部小学校の常駐拠点設営を終了し、支部に向けて出発。

8 月 23 日

- 8 : 45 庄原赤十字病院救護班が可部小学校に到着し、巡回診療を開始する。

- 10 : 21 同班が可部小学校の診療終了し、大林小学校へ移動。
12 : 00 同班が大林小学校の診療終了し、三入東小学校・三入小学校へ移動。
15 : 00 同班が三入東小学校・三入小学校の診療終了し、可部小学校に到着。
14 : 50 広島市保健医療課長から夜間巡回診療の打診。広島県支部了解。
16 : 50 広島赤十字・原爆病院救護班が可部小学校に到着し、庄原赤十字病院救護班との引継ぎ。
18 : 00 同班が可部小学校の診療を開始。終了後、大林・三入東・三入の各小学校を巡回予定。

8月24日

- 10 : 00 三原赤十字病院救護班が大林小学校に到着し、診療を開始する。
10 : 30 三原赤十字病院救護班が三入東小学校に到着し、診療を開始する。
10 : 45 同班が三入小学校に到着し、診療を開始する。
13 : 20 岡山赤十字病院救護班が広島県支部へ向けて出発。
14 : 35 三原赤十字病院救護班が可部小学校へ到着し診療を行う。(診療6名、
処方2名。
15 : 46 広島赤十字・原爆病院救護班が広島県支部を出発
16 : 15 岡山赤十字病院救護班が広島県支部へ到着。
16 : 45 広島赤十字・原爆病院救護班が可部小学校に到着し、診療を行う。
21 : 50 同班が巡回診療を終了する。

8月25日

- 7 : 45 岡山赤十字病院救護班が広島県支部を出発。
8 : 00 本社災害対策企画室長が広島県支部へ到着。
8 : 50 岡山赤十字病院救護班が可部小学校に到着。
9 : 00 本社災害対策企画室長が現地視察へ出発。
9 : 10 広島赤十字・原爆病院救護班が岡山赤十字病院救護班へ引き継ぎを行い
広島県支部へ向かう。
10 : 01 岡山赤十字病院救護班が三入東小学校に到着し、診療を開始する。(診
療1名)
10 : 20 広島赤十字・原爆病院救護班が広島県支部へ帰着。
10 : 46 岡山赤十字病院救護班が三入小学校に到着し、診療を開始する。(診療
3名)

- 11 : 36 同班が可部小学校へ到着し、診療を開始する。(3名診療)
- 14 : 00 鳥取赤十字病院救護班が広島県支部へ到着。
- 14 : 45 岡山赤十字病院救護班が大林小学校へ到着し、診療を開始する。(1名診療)
- 15 : 00 広島市からの依頼により、日赤救護班の巡回診療を9月7日まで延長することを決定。
- 15 : 15 岡山赤十字病院救護班が三入東小学校に到着し、診療を開始する。(3名診療)
- 15 : 30 鳥取赤十字病院救護班が広島県支部を出発。
- 16 : 04 岡山赤十字病院救護班が三入小学校へ到着し診療を開始する。(2名診療)
- 16 : 50 鳥取赤十字病院救護班が可部小学校へ到着し、岡山赤十字病院救護班と引き継ぎを行う。
- 18 : 43 鳥取赤十字病院救護班が引き継ぎを終了し、大林小学校へ向かう。
- 19 : 08 岡山赤十字病院救護班が広島県支部に帰着。
- 21 : 06 鳥取赤十字病院救護班が三入東小学校の診療を終え、班を2つに分け、三入小学校と可部小学校にて診療を開始。
- 23 : 09 鳥取赤十字病院救護班が可部小学校の診療を終え、当日の活動を終了する。

8月26日

- 8 : 46 岡山赤十字病院救護班が可部小学校に到着し、鳥取赤十字病院救護班と引き継ぎを行う。
- 9 : 41 避難所の救援物資ニーズ調査のため広島県支部職員2名と防災ボランティア1名が同県支部を出発。
- 10 : 22 鳥取赤十字病院救護班が広島県支部へ帰着。
- 12 : 43 救援物資ニーズ調査班が広島県支部に帰着。
- 12 : 52 岡山赤十字病院救護班が巡回診療を終え、可部小学校へ帰着。
- 13 : 45 広島県支部職員1名と日赤防災ボランティア1名が安眠セット 30 個を積み、梅林小学校へ向かう。
- 14 : 25 岡山赤十字病院救護班が大林小学校へ到着し、診療を開始。
- 14 : 48 同班が三入東小学校にて救護活動を開始。
- 15 : 02 梅林小学校に安眠セット 30 個を搬送。
- 15 : 32 鳥取赤十字病院救護班が広島県支部から可部小学校へ向け出発。

16 : 41 山口県支部救護班が広島県支部へ到着。

16 : 56 鳥取県支部救護班が可部小学校へ到着。

5 救援物資搬送数

搬送先	救援物資搬送数		
	毛布	緊急セット	安眠セット
安佐南区役所	920	360	
三入小学校	30	13	
三入東小学校	40	15	
可部小学校	120	60	
大林小学校		14	
梅林小学校			30
計	1,110	462	30

6 義援金の募集について

日本赤十字社では、被災された方々の生活再建の一助とするため、以下のとおり義援金を受け付けています。

1 義援金受付名 「平成 26 年広島県大雨災害義援金」

2 受付期間 平成 26 年 8 月 22 日（金） ～ 平成 26 年 12 月 26 日（金）

3 協力方法

（1）郵便振替（ゆうちょ銀行・郵便局）

現在開設手続き中です。

（2）銀行振込

（ア）広島銀行 大手町支店 普通 3392929

口座名義：日本赤十字社広島県支部長 藤田 雄山

（イ）もみじ銀行 鷹野橋支店 普通 3020105

口座名義：日本赤十字社広島県支部長 藤田 雄山

（ウ）広島信用金庫 鷹野橋千田支店 普通 0451631

口座名義：日本赤十字社広島県支部長 藤田 雄山

※同一金融機関の本支店間の窓口による振込手数料は無料となります。

（ATM、インターネットバンキング、ダイレクトバンキングを除く。）

※銀行口座(ア)については全国地方銀行協会加盟銀行の窓口からの振込手数料が無料となること（ＡＴＭ、インターネットバンキング、ダイレクトバンキングを除く）。

※上記(ア)(イ)(ウ)の口座をご利用で、受領証の発行をご希望の場合は、広島県支部あてご連絡お願いいたします。

〔担当窓口〕 日本赤十字社広島県支部 義援金担当者

TEL : 082-241-8811 FAX : 082-240-2741

(エ) 三井住友銀行 すずらん支店 普通 2787495

(オ) 三菱東京 UFJ 銀行 やまびこ支店 普通 2105490

(カ) みずほ銀行 クヌギ支店 普通 0620227

※口座名義はいずれも「日本赤十字社」

※ご利用の金融機関によっては、振込手数料が別途かかる場合があります。

※上記(エ)(オ)(カ)の口座をご利用で、受領証の発行をご希望の場合は、日本赤十字社本社組織推進部あてご連絡ください。

※所得税等の税控除を受ける際には、受領証が必要です。

〔担当窓口〕 日本赤十字社本社組織推進部 義援金担当者

TEL : 03-3437-7081 FAX : 03-3432-5507